

東日本大震災を踏まえた地域防災計画 の見直しに関するアンケート調査結果

＜都道府県分＞

調査概要

1. 調査目的

「地域防災計画における地震・津波対策の充実・強化に関する検討会」において、地域防災計画の見直しについての留意点等を取りまとめるに当たり、検討の参考とする。

2. 調査対象

- ・44都道府県（岩手県、宮城県、福島県を除く）

3. 調査時期及び調査対象時点

- ・調査時期： 平成23年8月3日（水）～8月17日（水）
- ・調査対象時点：平成23年7月31日

4. 調査内容

（1）津波対策の現状

- ア 被害想定等
- イ 津波浸水予測図、津波避難計画策定支援マニュアルの作成
- ウ 津波避難訓練、津波に関する知識啓発
- エ 防災体制の整備

（2）大規模災害時の対応

- ア 地域防災計画等における情報収集手段・情報伝達等
- イ 今回の東日本大震災における対応等
- ウ 津波避難訓練、津波に関する知識啓発
- エ 防災体制の整備

（3）東日本大震災を踏まえた地域防災計画等の見直しの動向

- ア 地域防災計画の見直しの動向
- イ 津波被害想定の見直しの動向
- ウ 先進事例・奏功事例等

5. 回収状況

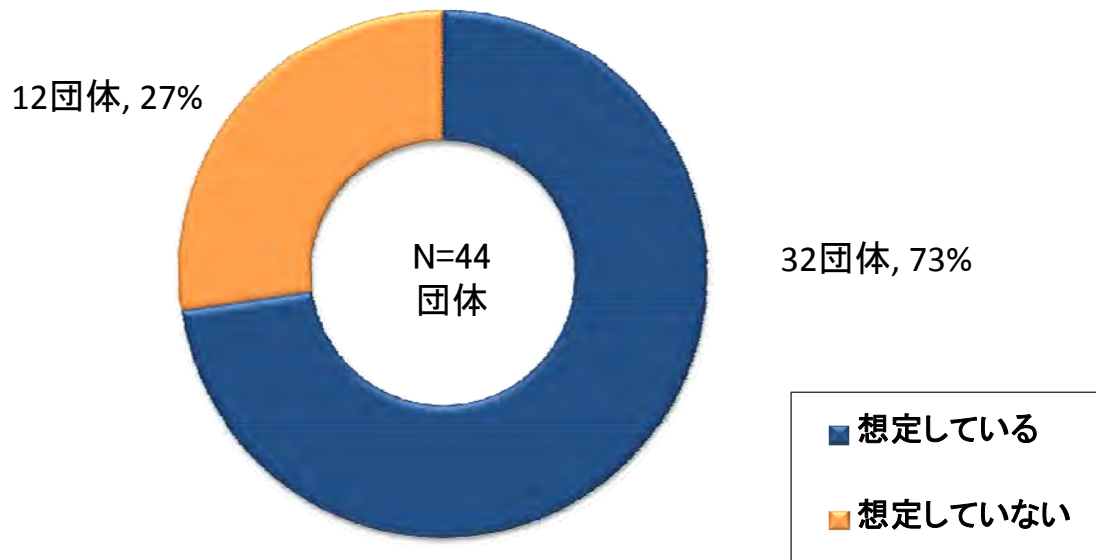
- ・都道府県： 送付数 44団体、回収数 44団体 回収率：100.0%

I 津波対策の現状等

【都道府県】

1 被害想定等

1-1 現行の地域防災計画において津波被害を具体的に想定していますか



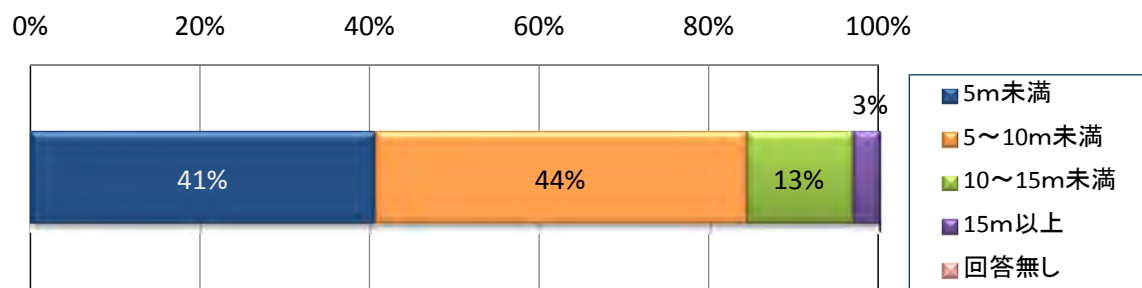
(注) 海岸線を有しない内陸の8県を含む。

1

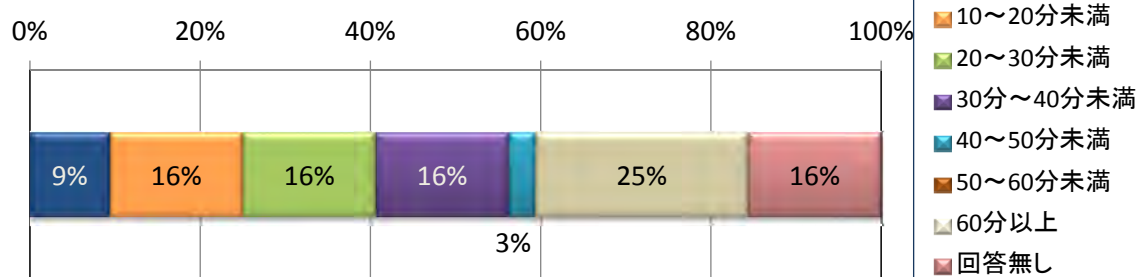
【都道府県】

1-2 津波被害想定的前提条件

①-ア 津波高さが最高時の津波高さ N= 32



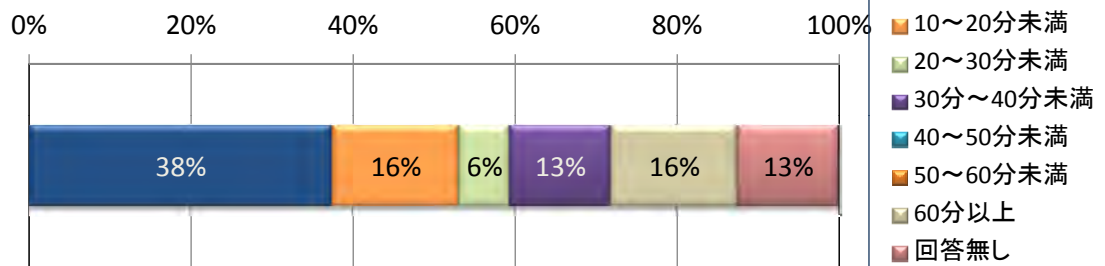
①-ア' 津波高さが最高時の到達時間 N= 32



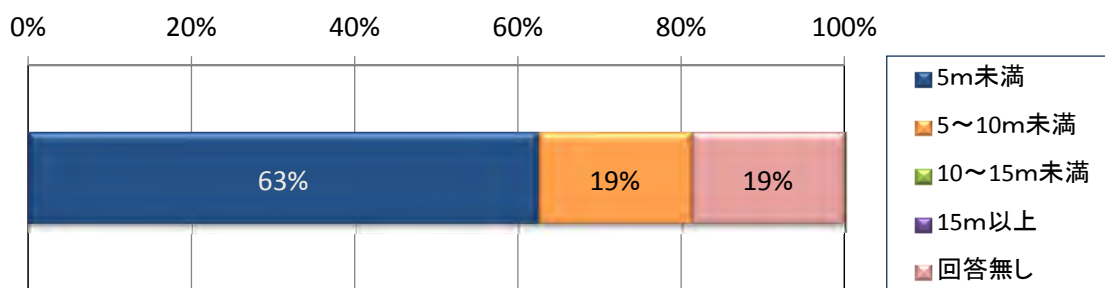
2

1-2 津波被害想定的前提条件

①-イ 津波到達時間が最短時の到達時間 N= 32



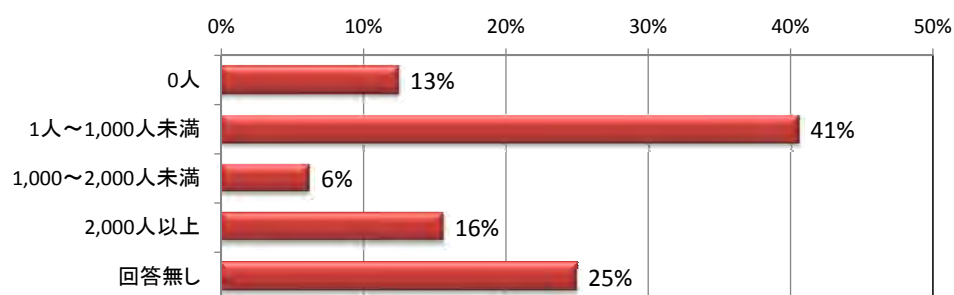
①-イ' 津波到達時間が最短時の津波高さ N= 32



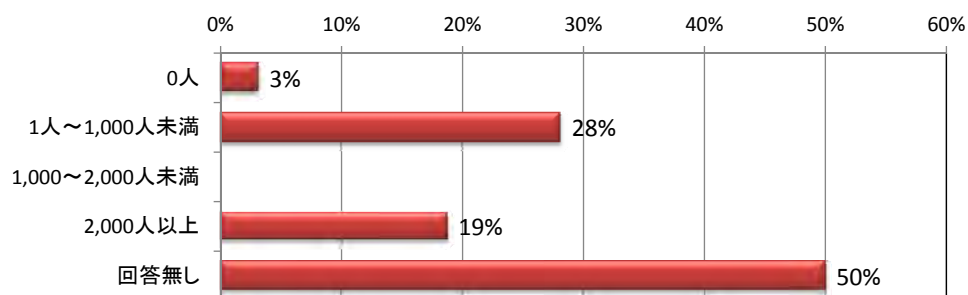
3

1-2 津波被害想定的前提条件

② 人的被害(死者) N= 32



② 人的被害(負傷者) N= 32

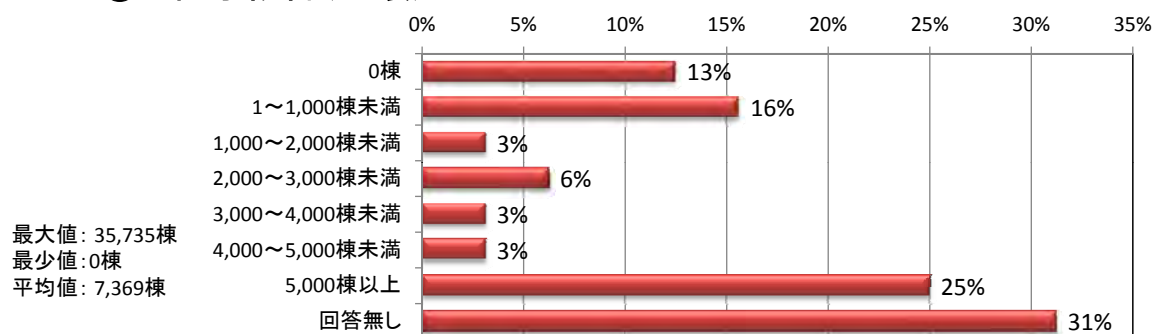


単位: 団体数

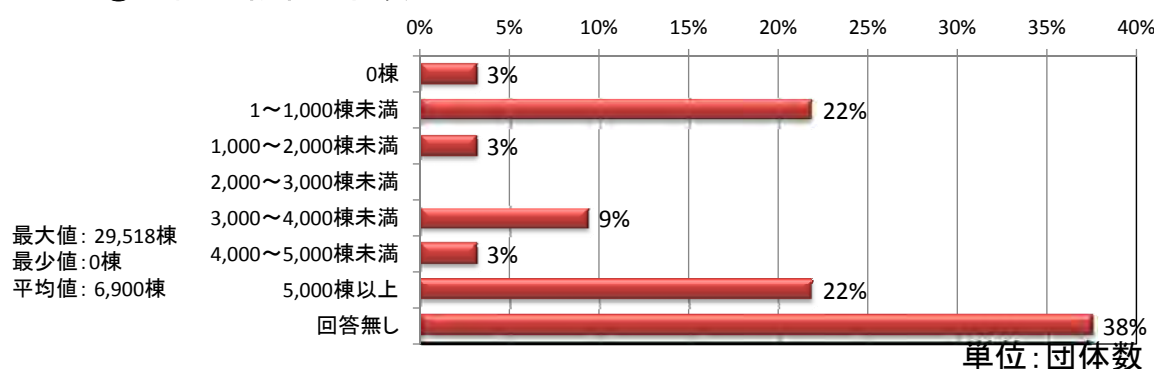
4

1-2 津波被害想定的前提条件

③ 住家被害(全壊) N= 32



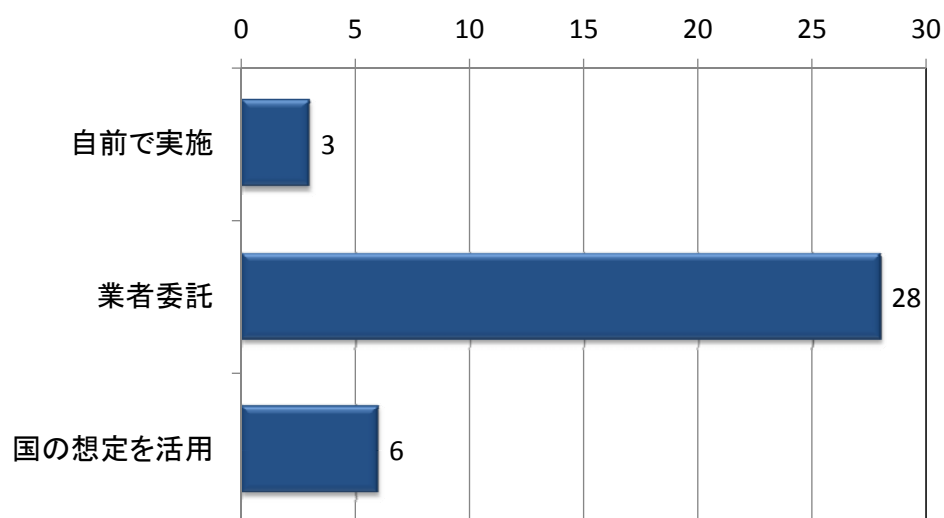
③ 住家被害(半壊) N= 32



5

1-2 津波被害想定的前提条件

④ 津波被害想定の手法(複数回答) N=32

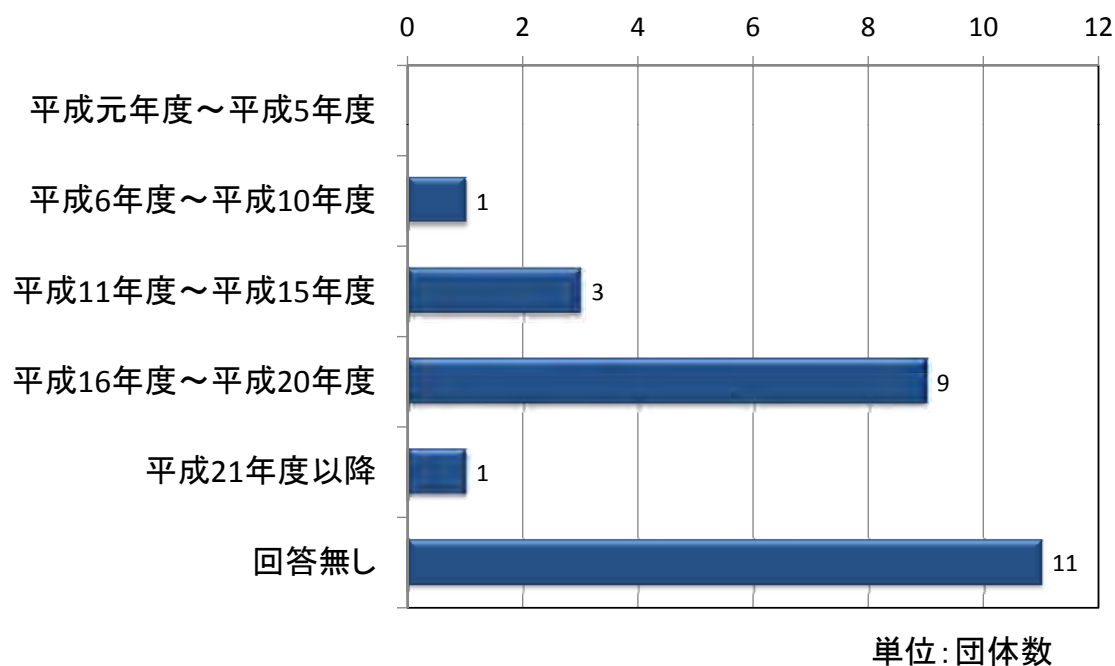


単位: 団体数

6

1-2 津波被害想定的前提条件

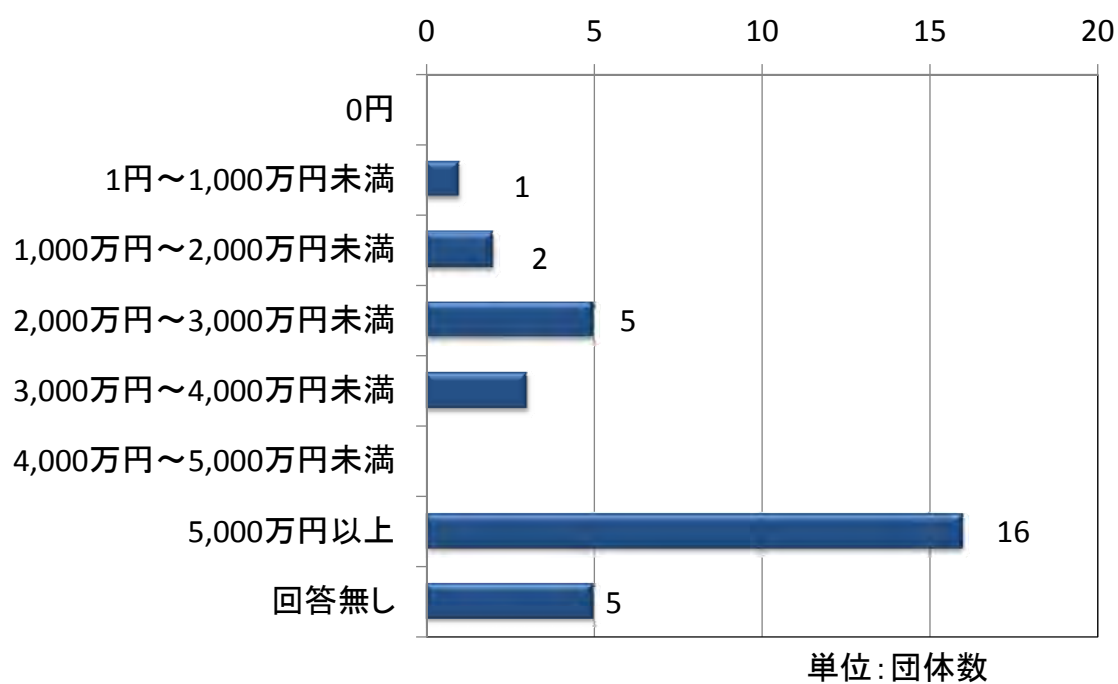
⑤ 被害想定を実施した年度 N=32



7

1-2 津波被害想定的前提条件

⑥ 被害想定に要した金額(円) N=32



8

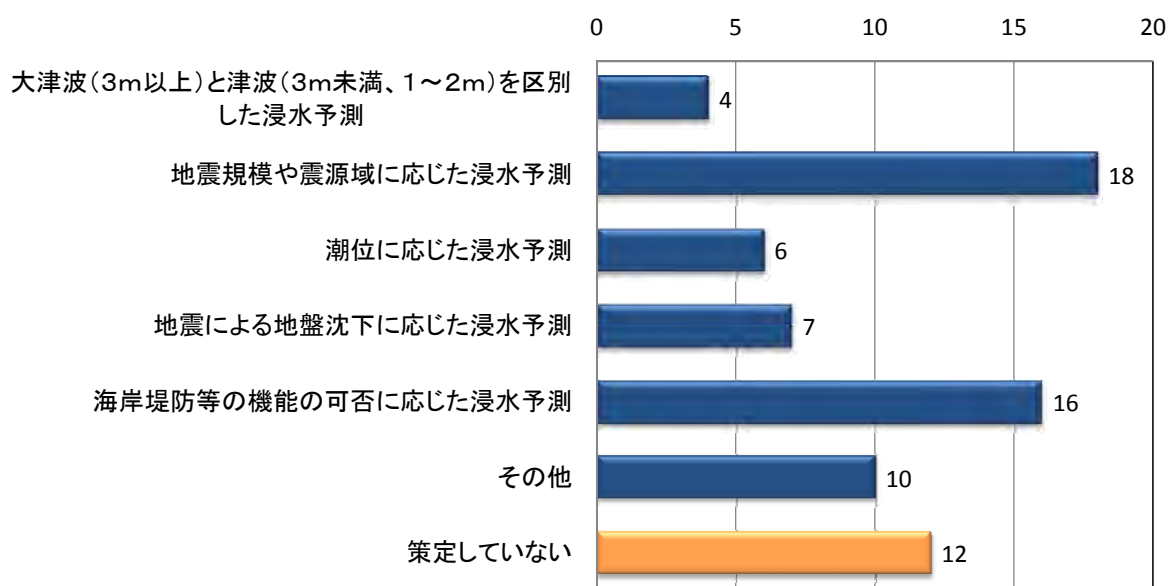
1-3 現行の地域防災計画において、津波被害を具体的に想定していない理由は何ですか（複数回答） N=12

主な回答

- ・過去に津波による被害を受けた事例がなかったため。
- ・近年、地震に起因する津波による被害を受けていなかったため。
- ・H6年度に津波シミュレーションを実施しているが、その結果を具体的に地域防災計画には記載していない。今年度、東日本大震災を受けて津波シミュレーションを新たに実施しており、この結果を踏まえ、地域防災計画に反映する予定。

2 津波浸水予測図、津波避難計画策定支援マニュアルの作成等

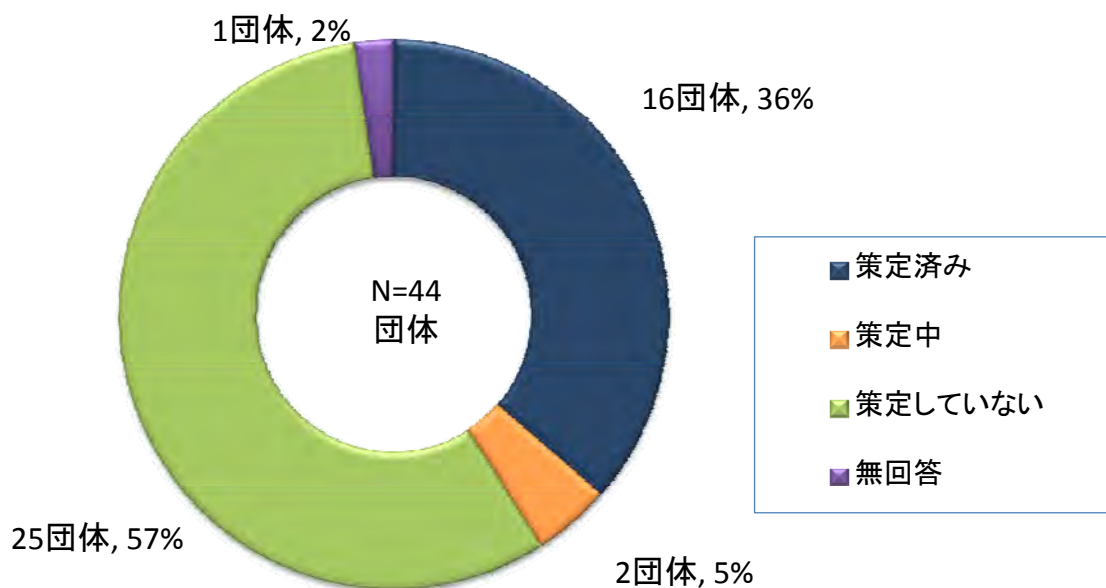
2-1 都道府県において、次の項目を考慮した浸水予測図を作成していますか（複数回答） N=44



(注) 海岸線を有しない内陸の8県を含む。

単位：団体数

2-2 市町村の津波避難計画の策定を支援するため ガイドライン、マニュアル等を策定していますか

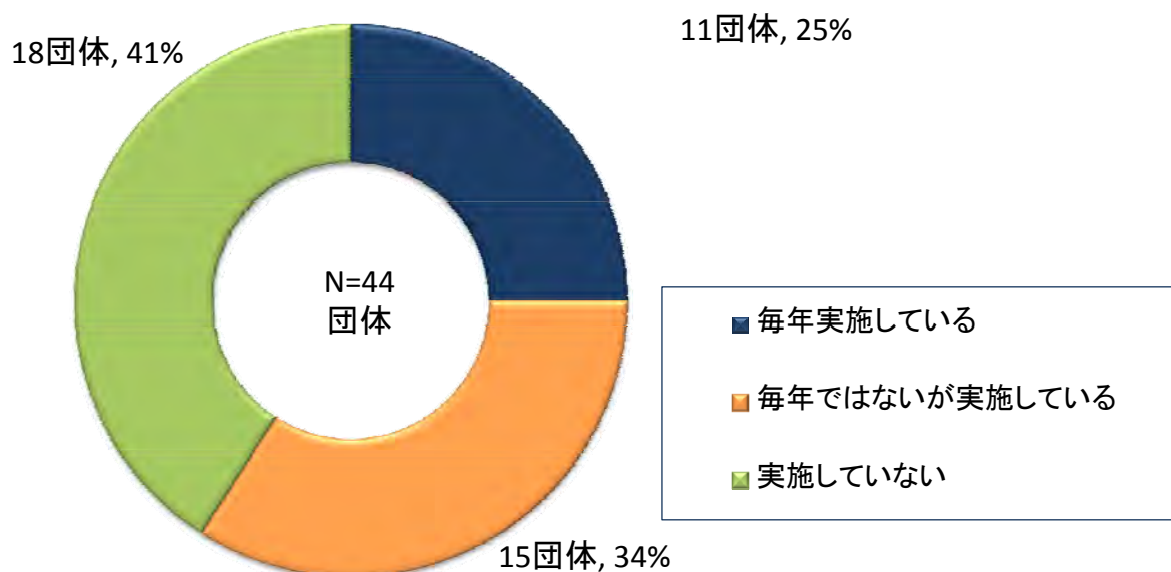


(注) 海岸線を有しない内陸の8県を含む。

3 津波避難訓練、津波に関する知識の普及啓発等

3-1 住民が参加する津波避難訓練の実施の有無

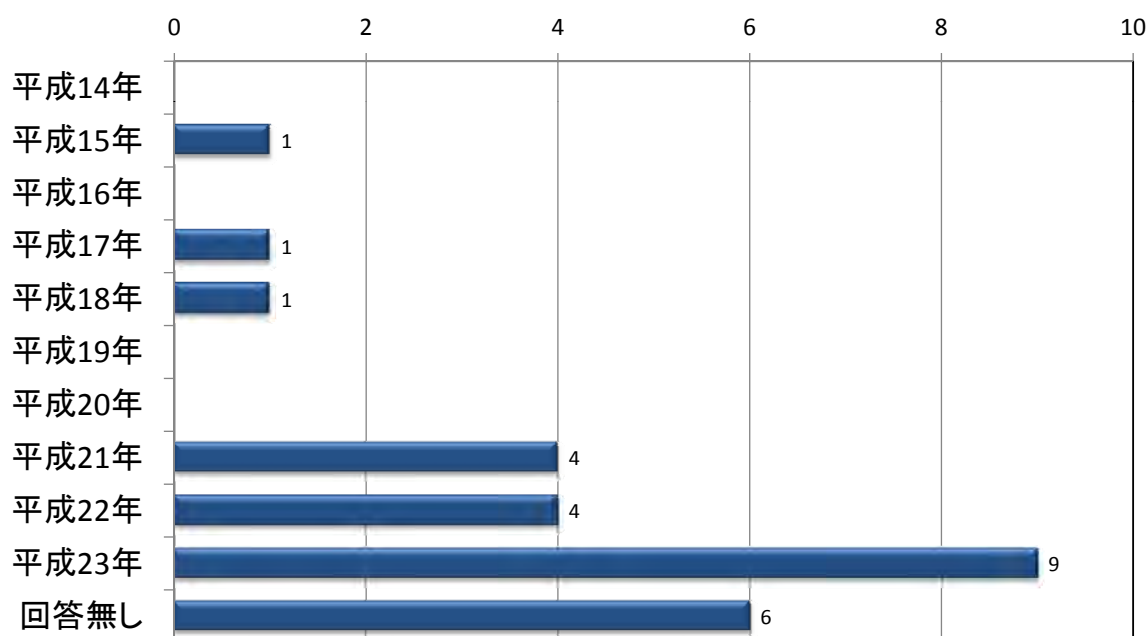
住民が参加する津波避難訓練を実施していますか



3-2 住民が参加する津波避難訓練の実施状況

① 直近に実施した津波避難訓練の実施年 N=26

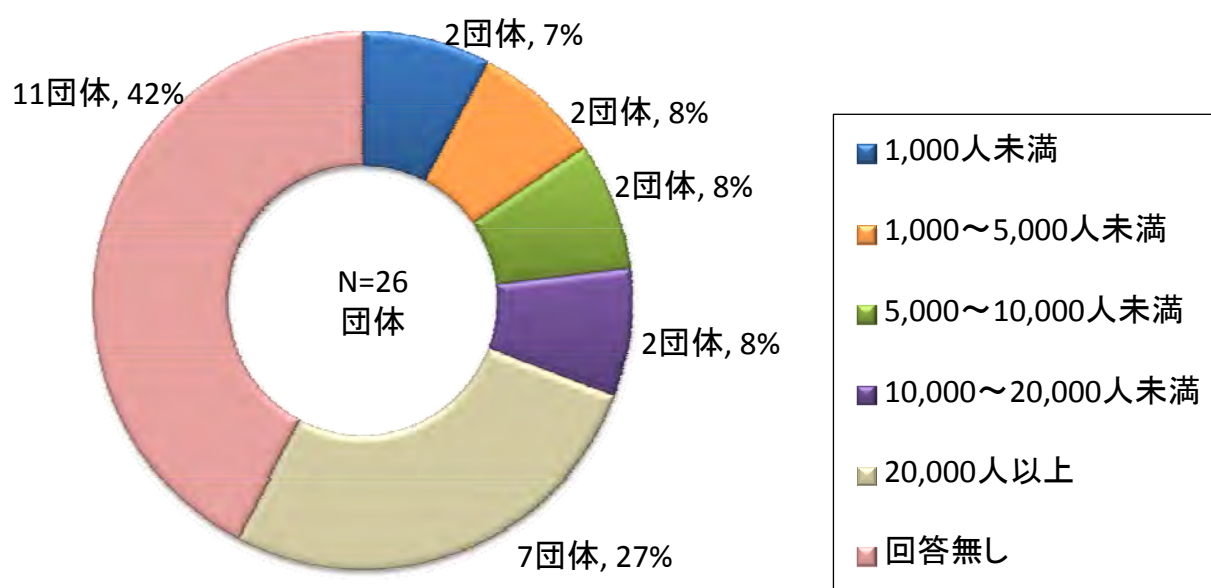
(※毎年又は毎年ではないが津波避難訓練を実施している団体)



13

3-2 住民が参加する津波避難訓練の実施状況

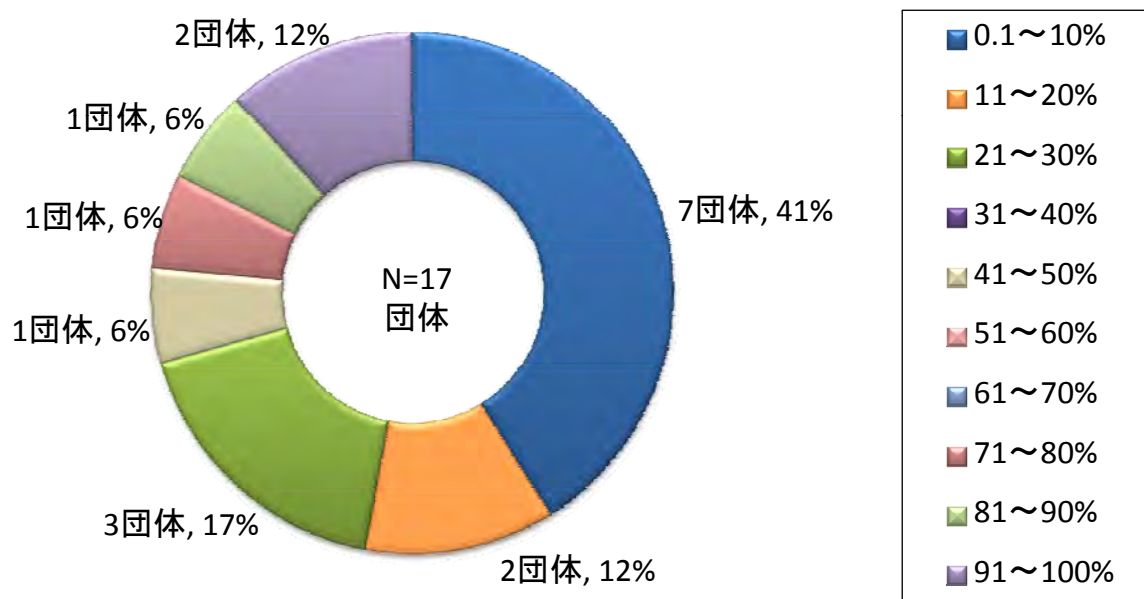
② 直近に実施した津波避難訓練の参加者数等



14

3-2 住民が参加する津波避難訓練の実施状況

③ 直近に実施した津波避難訓練の参加率※

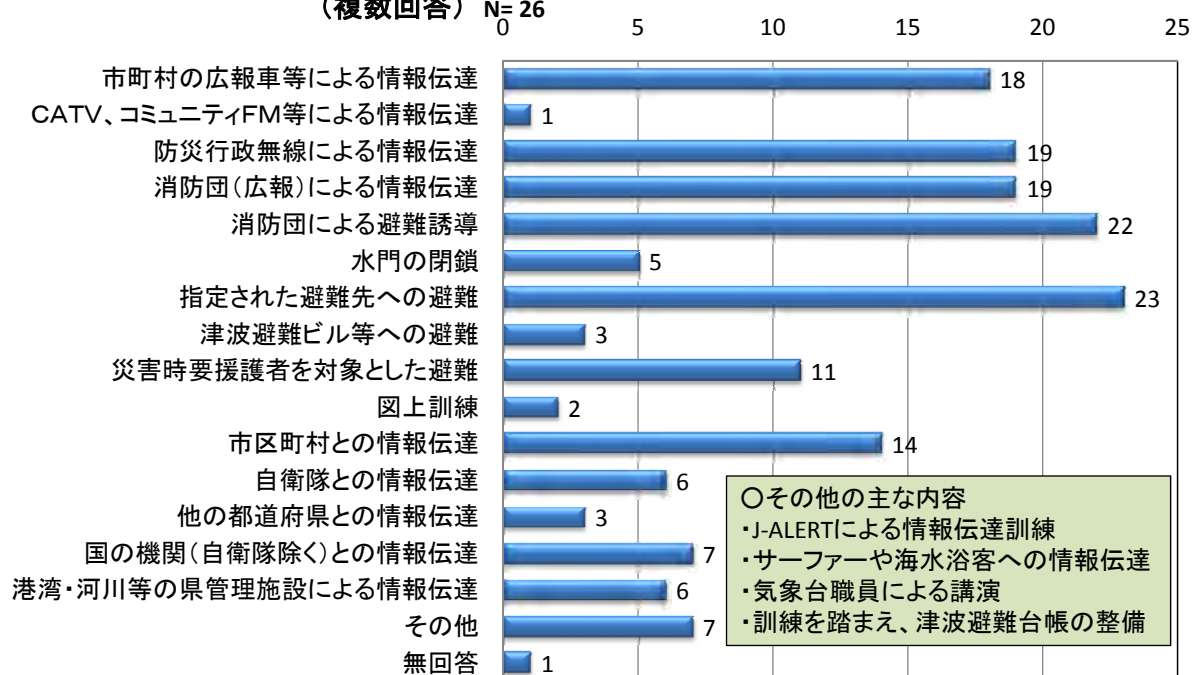


15

3-3 直近の津波避難訓練の実施項目

直近の津波避難訓練で実施した項目は何ですか

(複数回答) N=26



単位: 団体数

16

3-4 住民が参加する津波避難訓練を実施しない理由

住民が参加する津波避難訓練を実施していない理由は何ですか

○「その他」の主な内容(N=18)

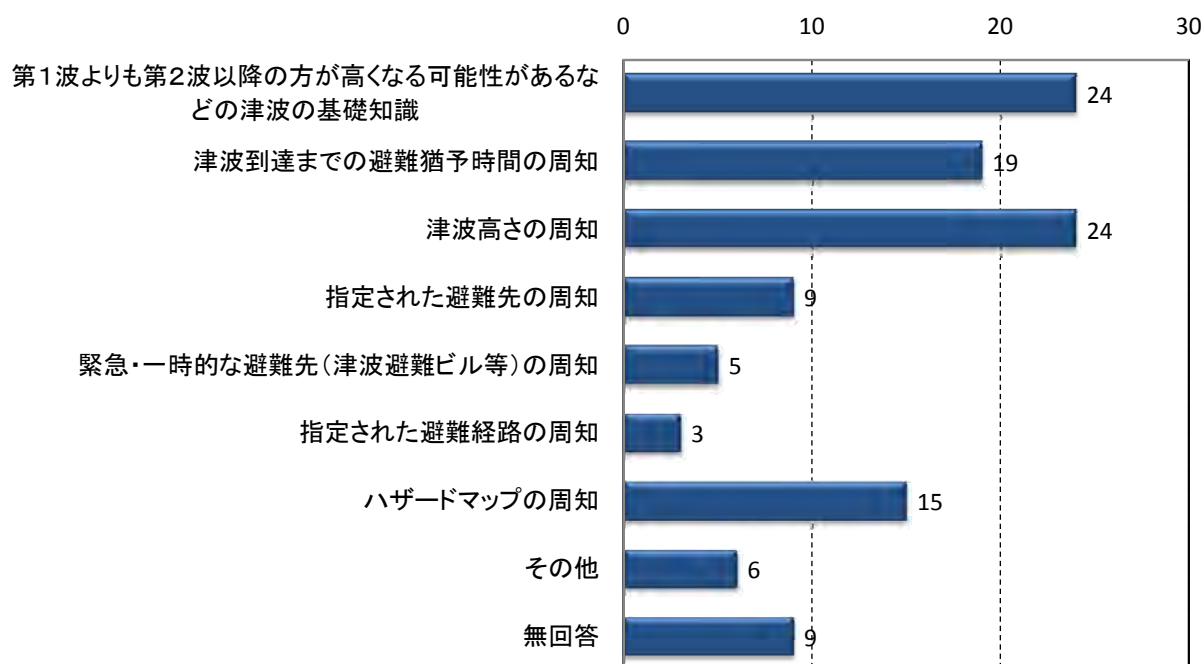
- ・市町村が行う防災訓練等において実施しているため。
- ・津波避難訓練は、基本的に市町の津波避難計画の中で避難訓練の実施体制・内容等を定め、市町において地域の実情に応じた訓練を実施するものと考えている。
- ・台風、高潮災害を想定した訓練を中心に行っているため。
- ・近年、津波による被害を受けておらず、毎年のように発生する風水害や阪神・淡路大震災を契機とした地震への対策訓練を中心に実施してきたため。

(注) 海岸線を有しない内陸の8県を含む。

17

3-5 住民啓発における津波避難広報の実施項目

津波避難に関して広報活動として行っている項目は何ですか
N=44



単位: 団体数

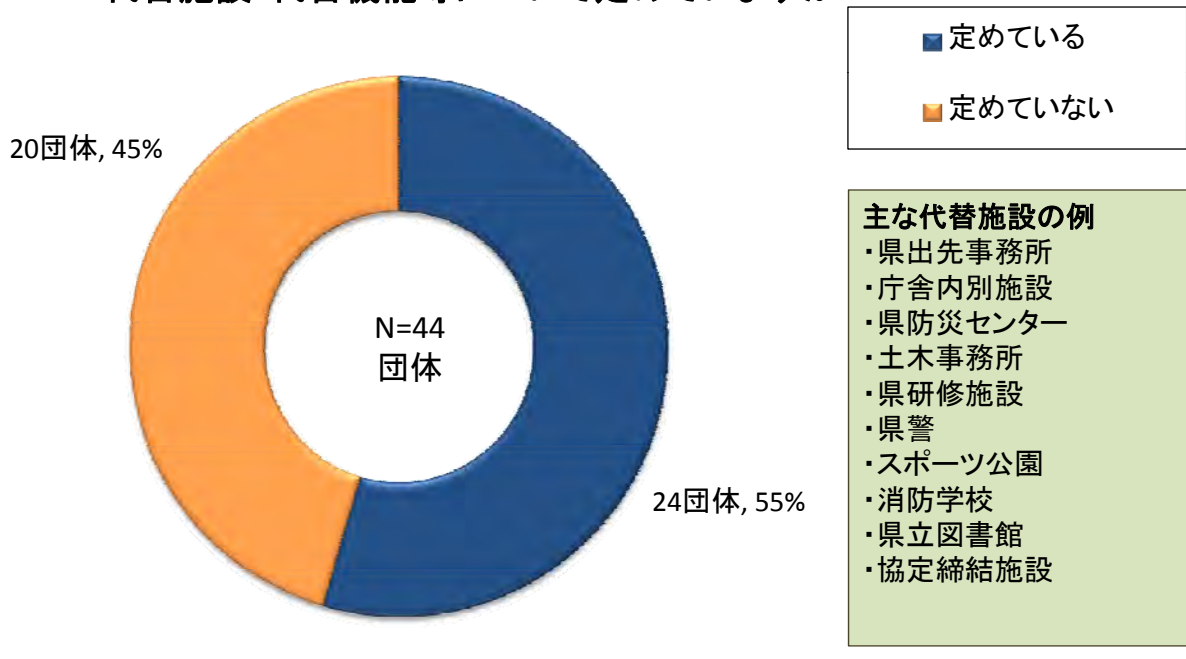
18

4 防災体制等の整備

【都道府県】

4-1 施設(庁舎)の機能喪失等を想定した代替施設等の確保

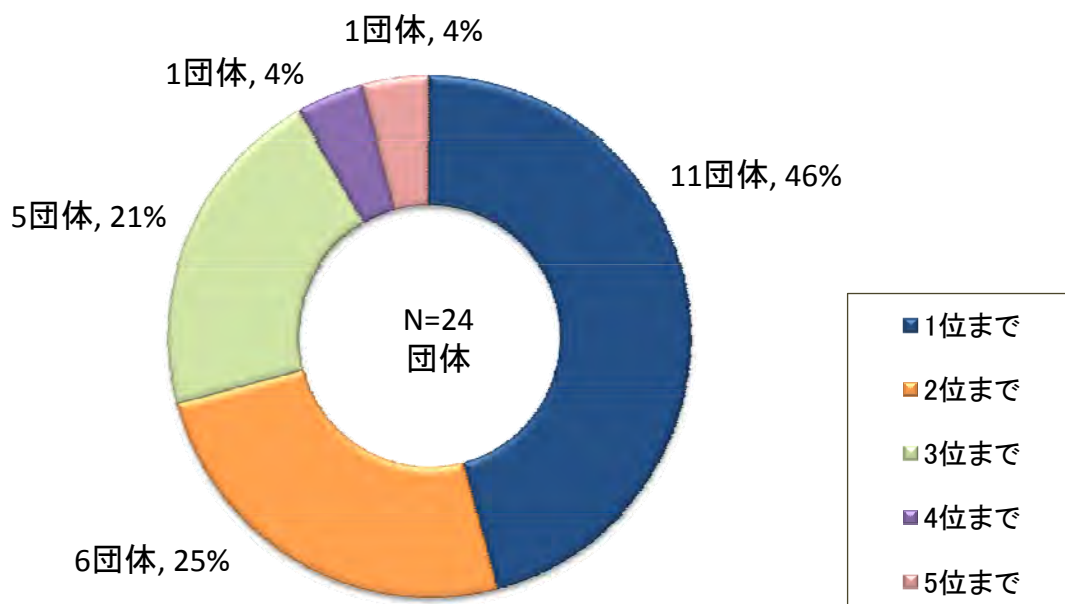
- ① 災害対応を行う施設(庁舎)の機能の喪失又は著しい低下等のような場合を想定し、災害対応を行う代替施設・代替機能等について定めていますか



19

【都道府県】

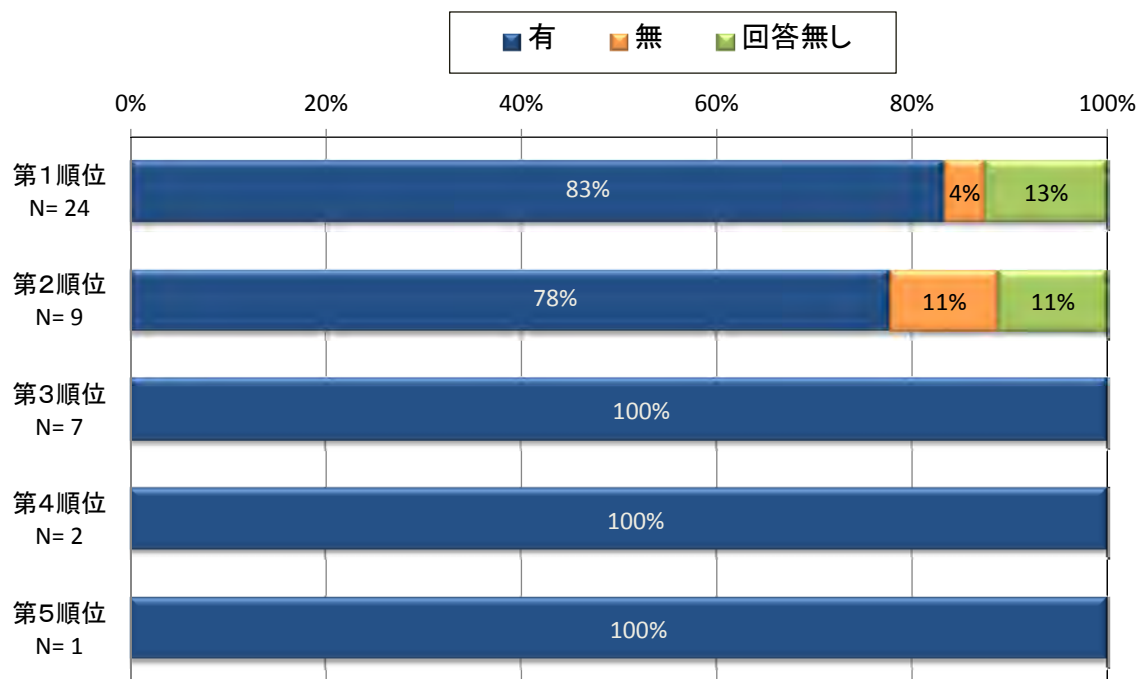
4-1② 災害対応を行う代替施設・代替機能等を定めている場合、第何順位まで定めていますか



20

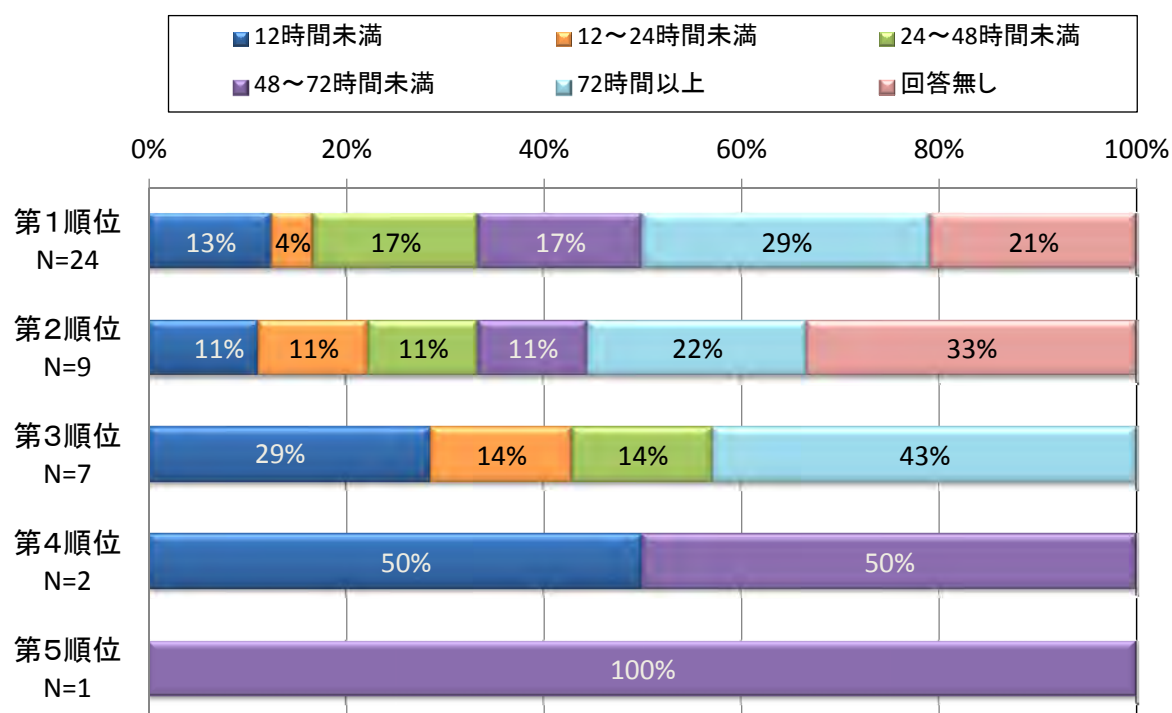
4-2 施設(庁舎)の機能喪失等を想定した代替施設等の状況

① 災害対応を行う代替施設(優先順位毎)の非常用電源設備の有無



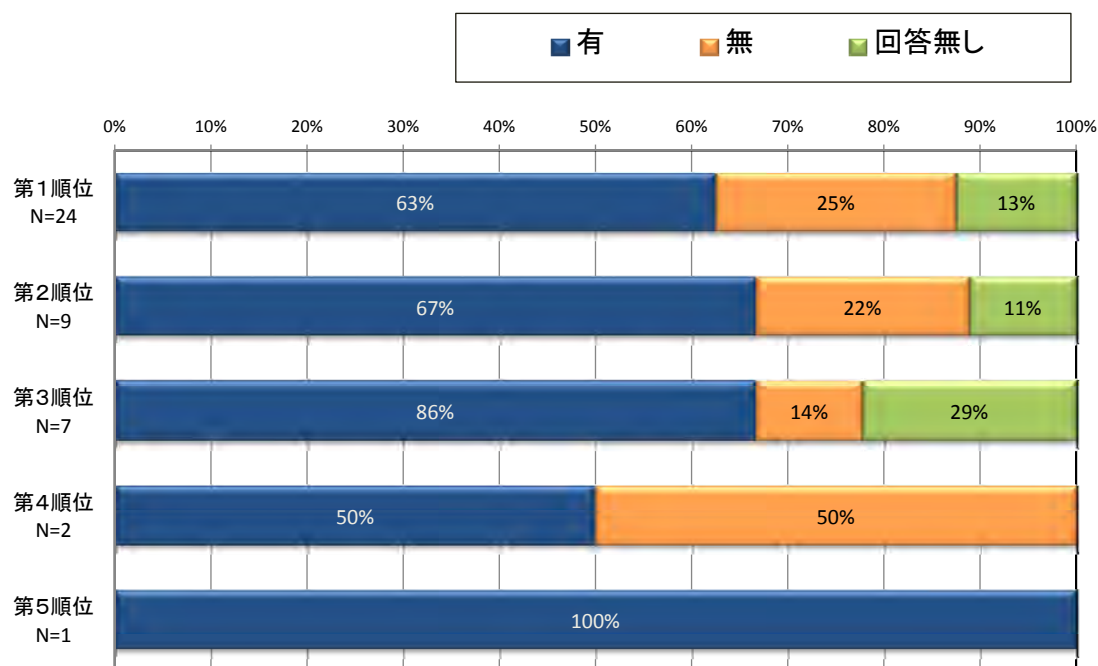
21

4-2 ② 災害対応を行う代替施設(優先順位毎)に非常用電源設備がある場合の確保時間



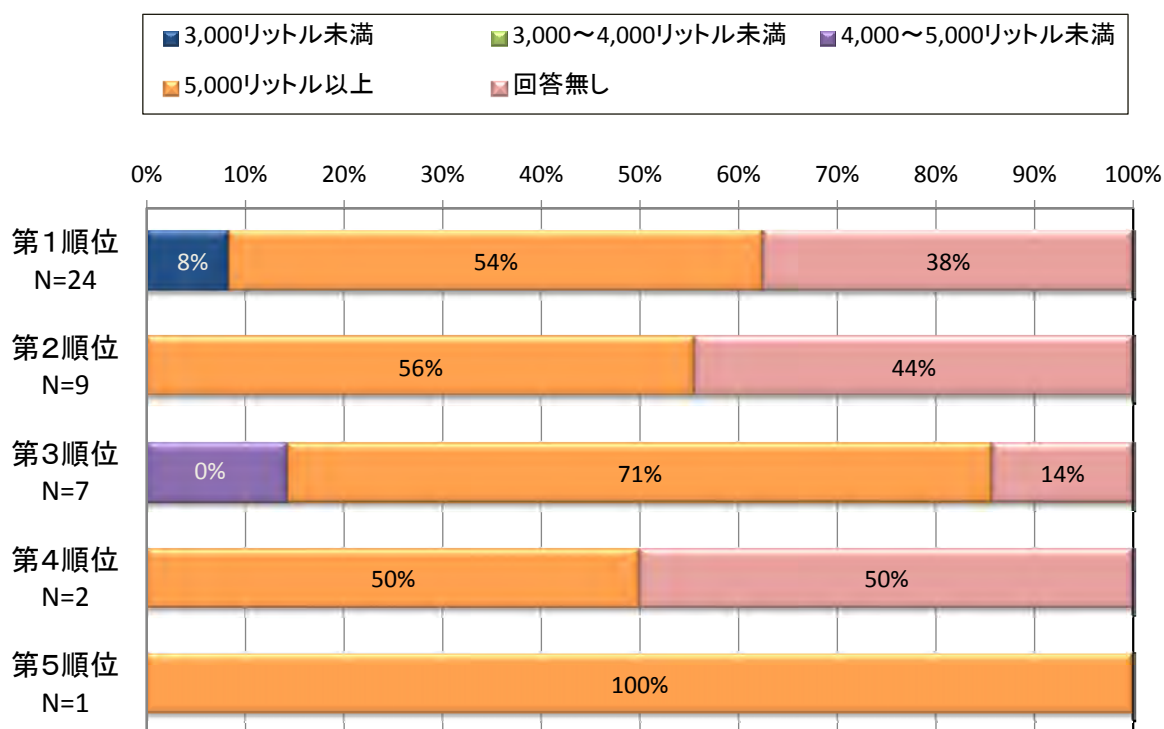
22

4-2 ③災害対応を行う代替施設(優先順位毎)の貯水タンクの有無



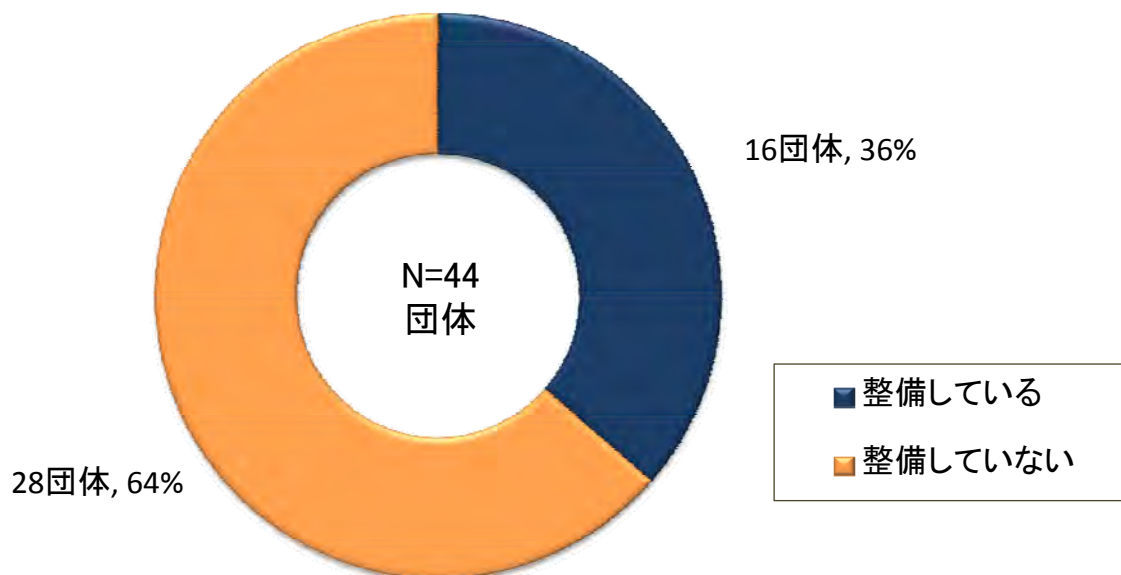
23

4-2 ④ 災害対応を行う代替施設(優先順位毎)貯水タンクの有無



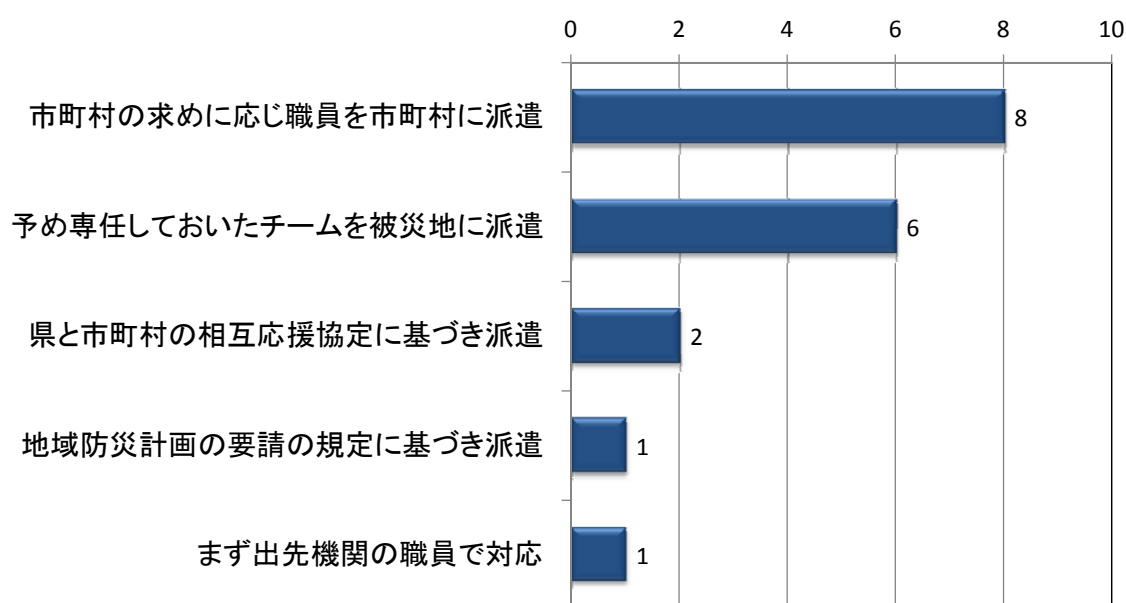
24

4-3 災害初動期において都道府県から市町村への災害対応支援(職員チーム派遣等)の仕組みを整備していますか



25

4-4 災害対応支援(職員チーム派遣等)の仕組みはどのようなものですか N=16



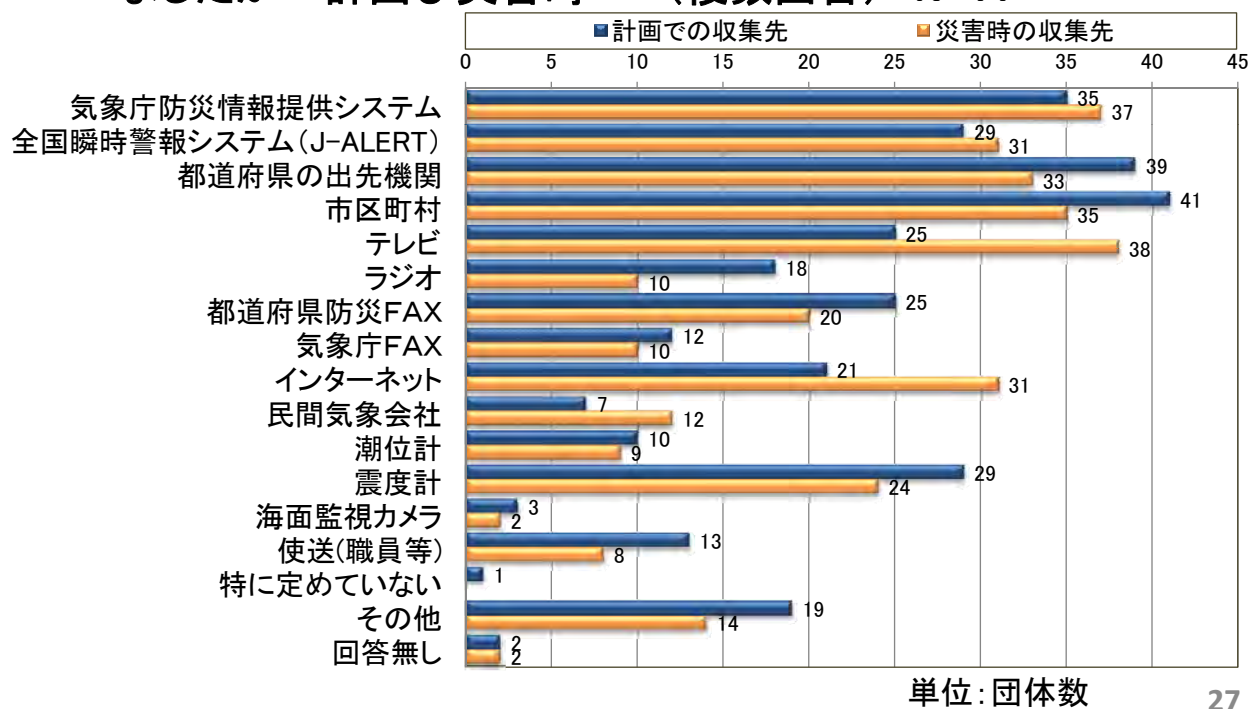
単位: 団体数

26

Ⅱ 大規模災害発生時等の対応

1 地域防災計画等における情報収集手段・情報伝達等

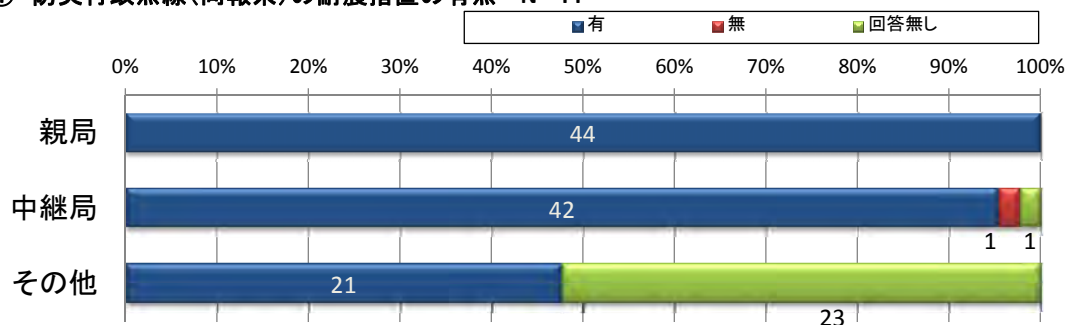
1-1 災害対応初動期にどこから被害情報の収集を行いましたかー計画び災害時ー（複数回答） N=44



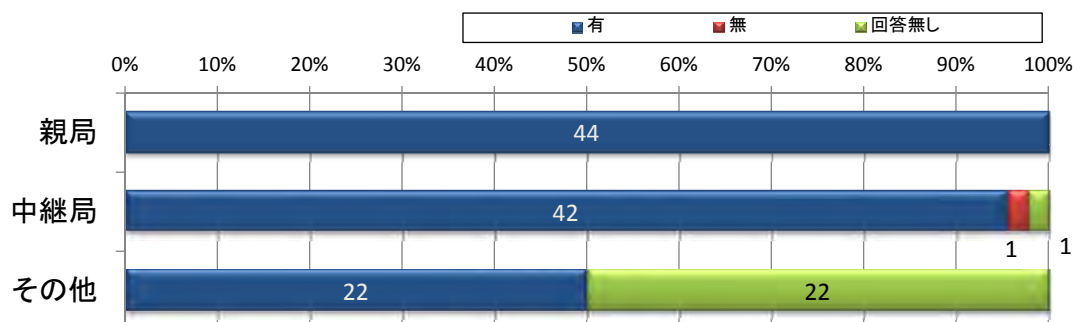
27

1-2 防災行政無線(同報系)の耐震措置及び非常用電源の有無等

① 防災行政無線(同報系)の耐震措置の有無 N=44



② 防災行政無線(同報系)の非常用電源の有無 N=44

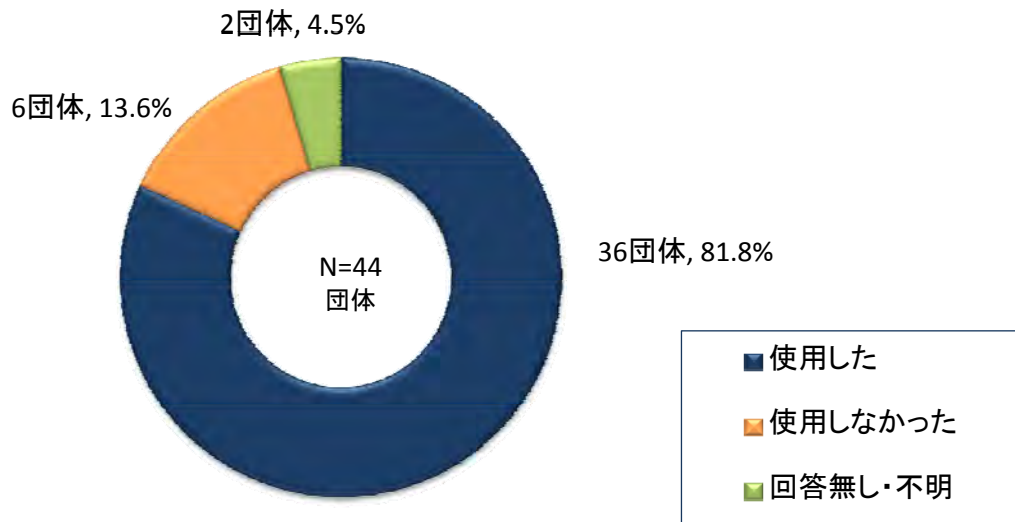


28

2 今回の東日本大震災における対応等

【都道府県】

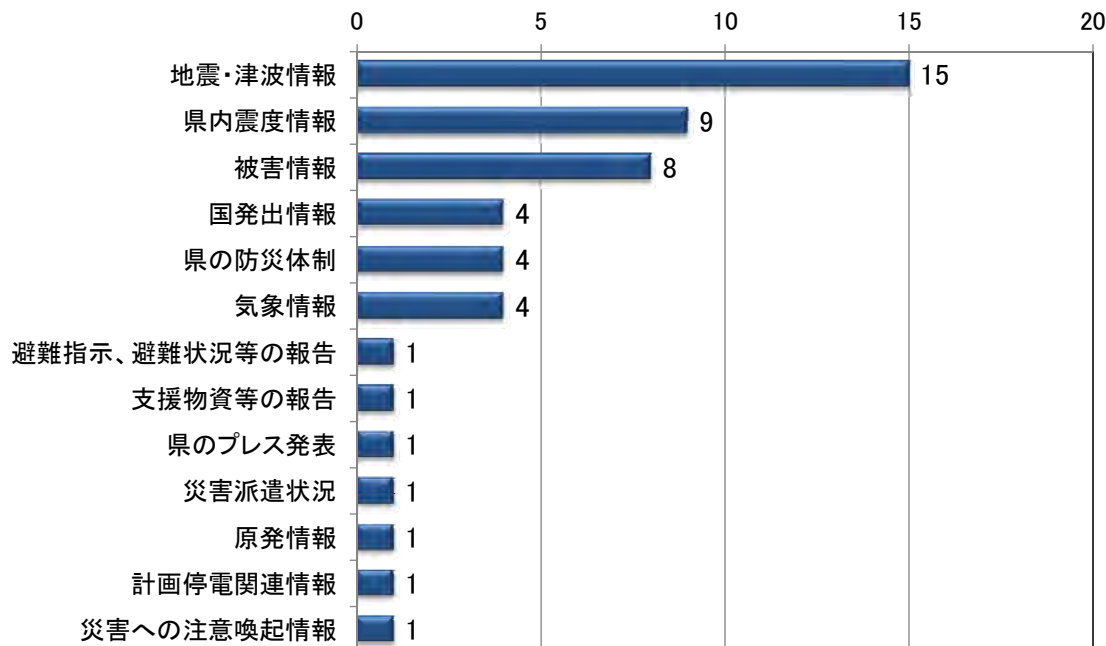
2-1 震災直後、情報収集手段・情報伝達として防災行政無線を使用しましたか



29

【都道府県】

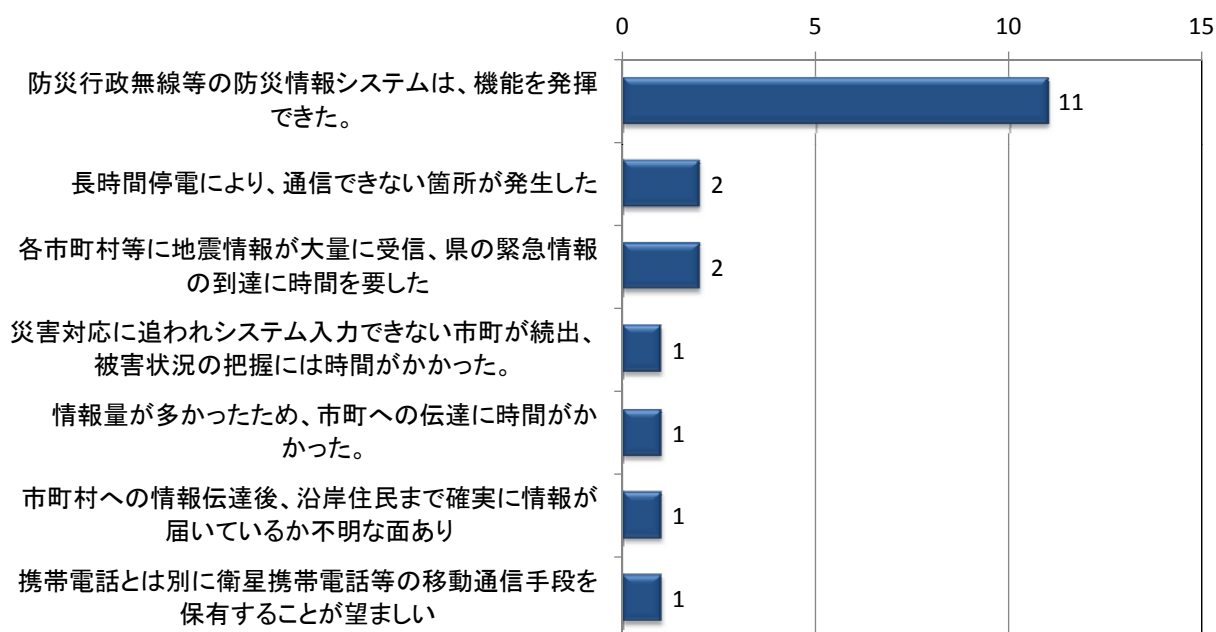
2-2 管内市町村への都道府県防災行政無線によりどのような内容を伝達しましたか(複数回答)N=44



単位: 団体数

30

2-3 管内市町村への都道府県防災行政無線による伝達について どのような反省点、良かった点がありましたか(複数回答)N=44

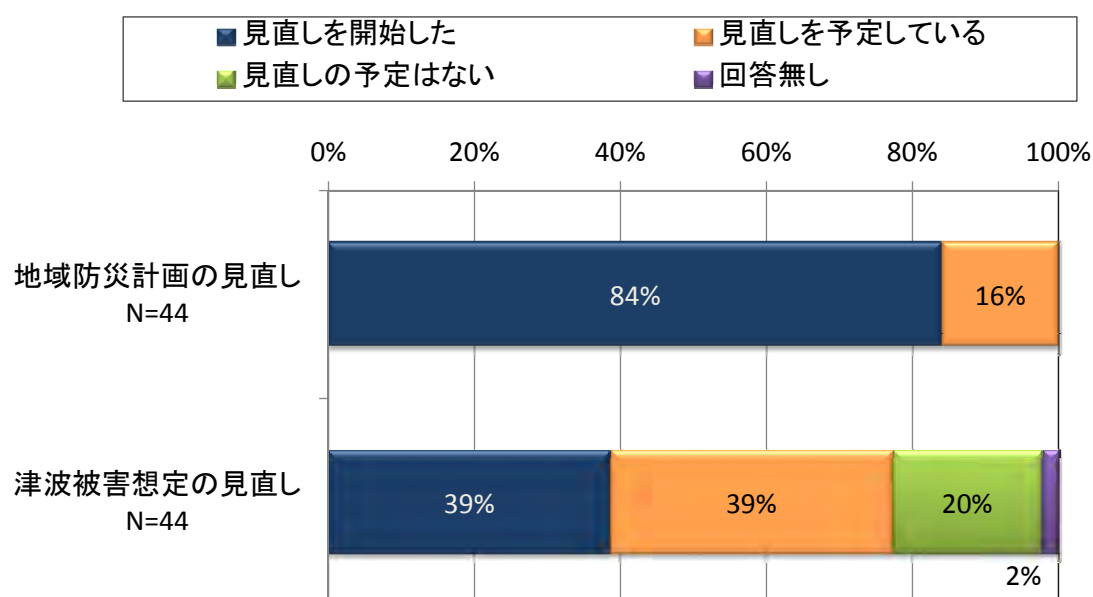


単位: 団体数

31

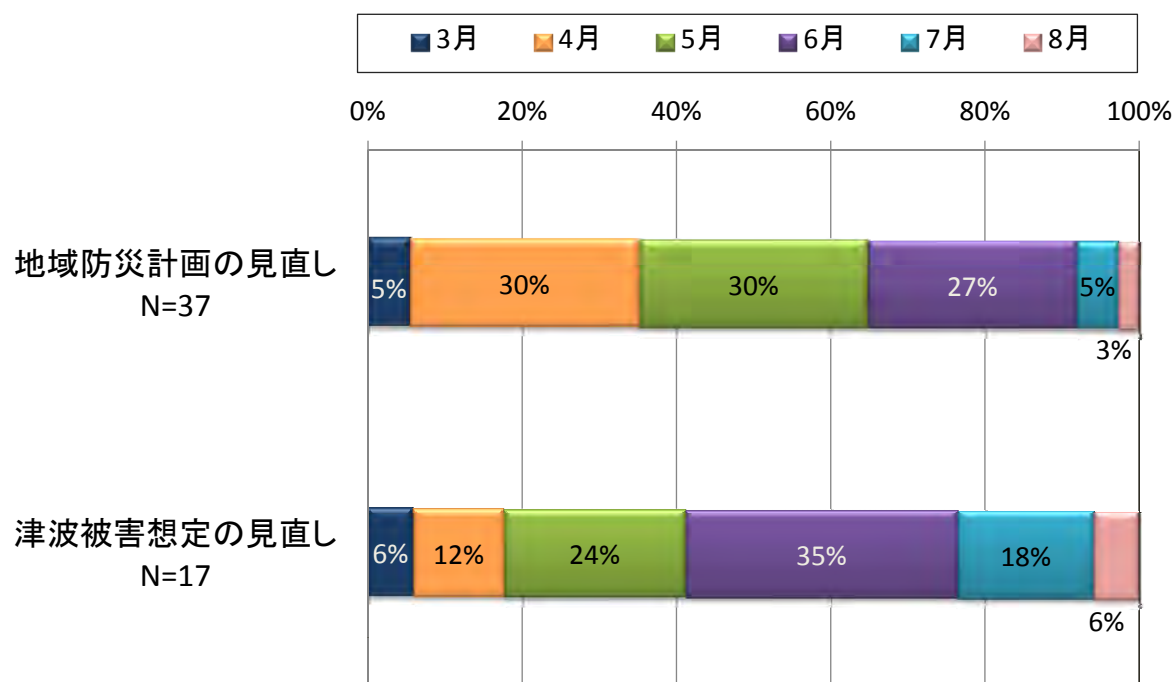
Ⅲ 東日本大震災を踏まえた地域防災計画・津波被害想定の見直しの動向

1 東日本大震災を踏まえて、見直しを開始しましたか N=44



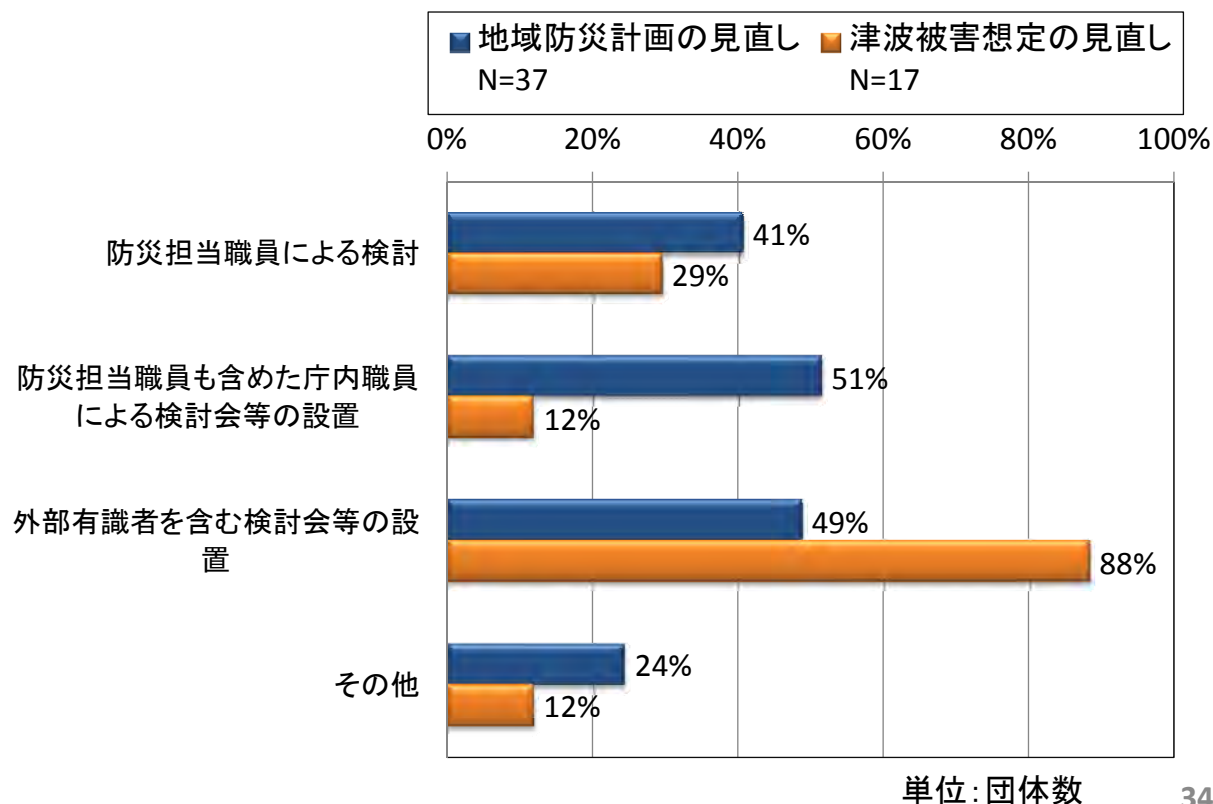
32

2 「見直しを開始した」と回答された団体において、いつ開始しましたか



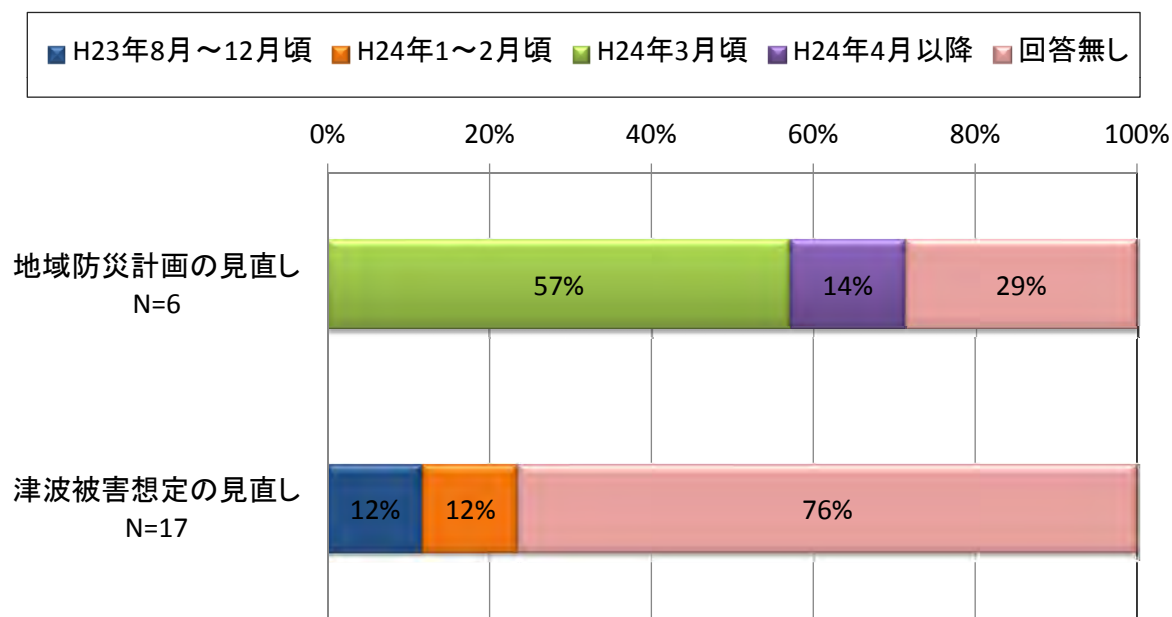
33

3 どのような体制で見直しを開始していますか（複数回答）



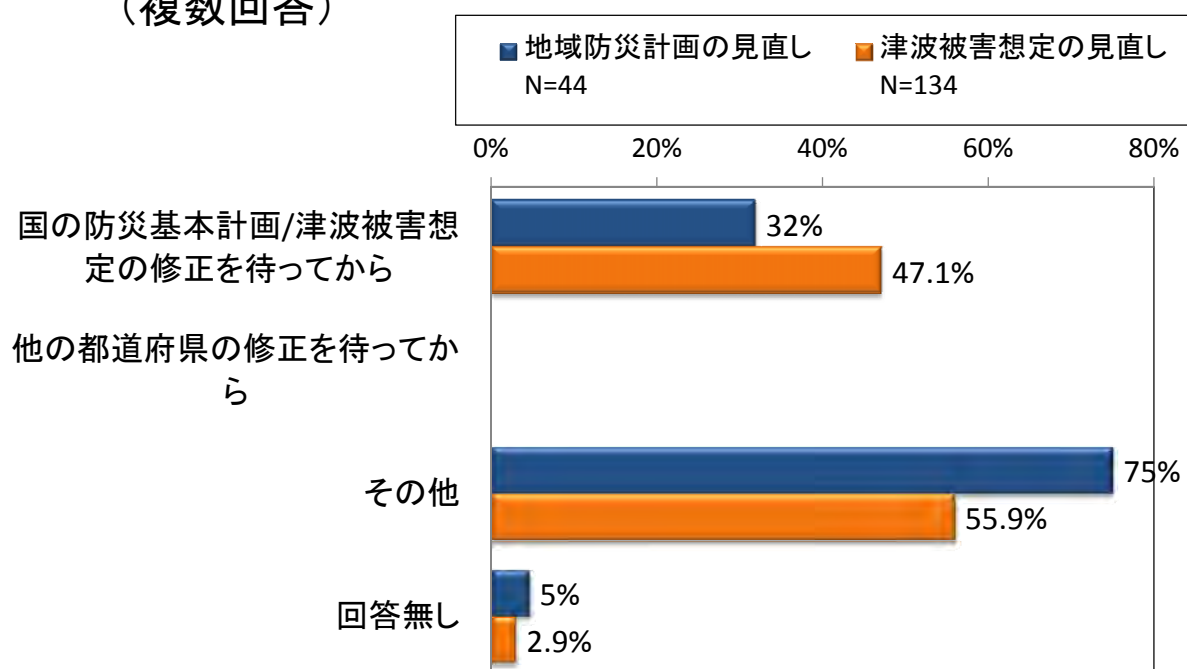
34

4 「見直しを予定している」と回答された団体において、 見直しの時期はいつ頃予定していますか



35

5 「見直しを開始した」又は「見直しを予定している」と回答された団体において、見直しの時期の設定理由 (複数回答)



36

5 「見直しを開始した」又は「見直しを予定している」と回答された団体における見直しの主な理由

計画の見直し理由の主な理由

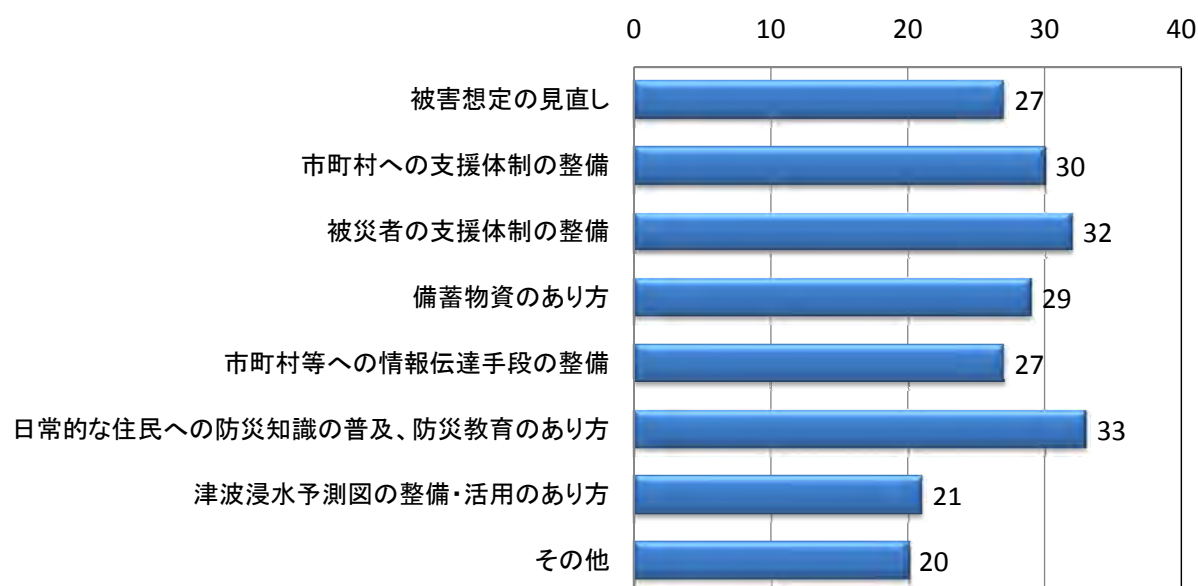
- ・対応可能なものは、防災基本計画の修正を待つことなく、速やかに対策を講じていく必要があると判断。
- ・東日本大震災を踏まえた津波対策の見直し等をH23年度中に予定しているため。
- ・今年度の早期に修正できる部分と来年度の国の防災基本計画の修正を踏まえた部分を段階的に修正する方針、 など。

津波被害想定見直しの主な理由

- ・東日本大震災の津波災害を踏まえ、国の被害想定の見直しを待たず、早急に津波対策検討の必要性があると判断したため。
- ・県で現在想定している被害想定 of 再検証を行っており、中央防災会議等国において被害想定の見直しが行われた後に、本県被害想定の見直しの必要性について検討する、 など。

37

6 東日本大震災を踏まえた地域防災計画の見直しに係る主な検討課題は何ですか（複数回答）N=37※



単位：団体数

※地域防災計画の「見直しを開始した」又は「見直しを予定している」団体数

38